

大町病院サポーターの会会報

No104

2025年1月発行

大町病院サポーターの会

発行責任者降旗剛

令和7年新年のご挨拶

サポーターの会 会長 降旗 剛



明けましておめでとうございます。
会員の皆さんはご家族の皆様と新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年は病院周囲の草取り・剪定・花植え等の環境整備に大勢の会員の皆さんからご協力をいただき有難うございました。本年もよろしくお願いいたします。

昨年を振り返りますとサポーターの会の会報は、4月で100号を迎え、100号記念会報として発行されました。大町病院サポーターの会が2010年5月大町病院を守る会として発足されました当時の代表の方や、元大町病院事務長の代表2名の方に発足当時の状況や会の活動について想いを寄せていただき掲載、カラー印刷にして大町病院サポーターの会会報100号の記念号が発行されました。これはサポーターの会が発足されて14年間発行に携わっていただいた皆様のおかげです。

9月29日に開催されました大町病院祭は、パネルディスカッションのテーマ「大町市の未来と医療」に於いては大町牛越市長さんをはじめとする大勢のパネラーの皆さんの中で岳陽高校生2名の生徒さんが提案や意見を述べていました。

シンポジウムでは中高生向けの・私が今の医療職になった理由となってよかった事・の体験談があり、ワークショップやバイオリンの演奏・岳陽高校書道部のパフォーマンス等々があり若年者から高齢者まで幅の広い市民参加の病院祭でした。

また、病院前の駐車場にあるモミの木には毎年イルミネーションの点灯を行っていますがモミの木の下部に取り付けてあるサークルが破損し11月より取り替え工事とイルミネーションの増設を行い12月12日のイルミネーションの点灯式となりました。牛越市長さんと藤本院長先生に出席をいただき昨年より色鮮やかなイルミネーションの点灯となりました。

病院の講堂では病院のウクレレ部やオカリーナ「ポポロ」さんの記念コンサートが行なわれ点灯式を大いに盛り上げていただきました。

また、昨年に引き続き会員の栗原陽子さんからは手作り「作業用手差し」をたくさんいただきましたので会の活動の中でありがたく活用をさせていただきます。

病院の玄関前にはいくつかのプランターに花が植えられていますが猛暑をはさみ5月～11月まで長期間水くれをしていただいた7名の役員さん有難うございました。

話は変わりますが、1月4日付大系タイムスの記事によりますと大町平の中綱地区では昨年12月31日からの積雪が屋根など最大で1メートル50センチほど積り屋根の雪下ろしをしたとありました。大町駅から中綱まで10キロメートルも離れていないのに積雪の差が大きいのは驚かされます。大町地区の中でも局地的に集中して降る現象があることを自覚しながら日常を過ごしていきましょう。会員の皆さん、藤本院長先生をはじめとする病院職員の皆様にとりまして新年がご健康でよい年でありますようにご祈念申し上げます。

新年のご挨拶 藤本 圭作 病院事業管理者・病院長

大町病院サポーターの会の皆さん、新年明けましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になり有難うございました。

2024 年は、能登半島大地震からはじまり、地球温暖化との関連が示唆される気候変動による豪雨、川の氾濫、土砂災害などの災害が世界中で報道され、早急なる災害対策の整備と充実が叫ばれた年でありました。当院におきましても、11 月 5 日に大北地域広域災害医療訓練に参加し、当院の問題点も明らかとなり、今後改善していきます。新型コロナ（COVID-19）による感染も無くなるわけではなく、散発的に肺炎で入院する患者さんもみられています。また、インフルエンザウイルス感染症も猛威を振るっており、当院では粛々と感染症指定病院の責務を果たしております。当院の経営につきましても、新型コロナに係る診療報酬上の特例措置の廃止、発熱外来の受診者減少などにより医業収益は減収となり、人件費の上昇、物価高騰、新型コロナ関連の補助金の廃止などにより、他の病院と同様に経営状況は厳しい状況です。しかしながら、医療設備・機器の整備については、新たに始めた寄付金の募集も含めて資金を調達して病院運営に支障のないように進めて参ります。さらに、新病院への建て替えについても基本方針の検討を新年度早々に始めたいと考えています。昨年 9 月 29 日に開催された第 11 回病院祭のパネルディスカッション『大町市の未来と医療』では立場の世代も異なる 6 名の皆様から貴重なご意見を伺うことが出来、改めて大町市の今後の医療の在り方について考える機会が持てたと思えました。特に、岳陽高校の生徒さんからは、行政や病院、医療関係者だけでなく学生も含め市民全体で今後の医療や街づくりを考えていくことの大切さを示してくださいました。また、大町岳陽高校書道部の生徒さんには、『僕らが選んだ道に影が差したとしても笑える日が必ず来る。希望を持って進もう夜空の星が差す方へ』という力強いメッセージを熱いパフォーマンスで書き上げてくれました。本当に勇気づけられました。



今後も大北医療圏の基幹病院として地域包括ケアの中心を担う病院事業を進めて参ります。

市立大町総合病院 藤本圭作

◎ 第 11 回大町病院祭を終えて 病院祭実行委員長 服部 守恭（臨床検査科所属）

第 11 回病院祭は、幅広い世代の方々に大勢来ていただいて盛況で終えることができました。特に今回は小さなお子さんを連れただご家族や若い方が大勢参加するなど、いつもとはまたひと味違った温かい病院祭でした。

個人的な話にはなりますが、今回苦労した点はなんといっても、第 1 回から 10 回と長きにわたり実行委員長を務めてくださった高木哲先生から実行委員長を拝命したことです。高木先生をはじめ、大町病院が一から作り上げた歴史や実績のある病院祭ですので、とにかくプレッシャーが大きく、病院祭が終了するまで常に不安と戦っていました。そんな自分が最後まで委員長を務めることができたのは、病院に関わるすべての皆さまのおかげであると思えます。

病院サポーターの会の皆さまにおかれましても、当日は朝早くからの草取りから子どもが喜ぶブース出展などありがとうございました。皆さまのご協力もあり、とても良い病院祭を開催する事ができました。これからも大町病院祭らしい、大町病院祭でしかできないような、地域に愛される病院祭を心がけていきますので、今後ともよろしく願いいたします。

R6年12月19日に大町市内研修を行いました。(可児 幸大さん、中村 海渡さん)



12月19日午前11時30分～17時まで5.5時間かけて大町市内を視察案内しました。

視察に当たり大町の沿革、大町病院の歴史と現状、平成21年の危機とサポーターの会の結成及び活動内容を説明したうえで大町自慢の美味しい水、またその水を使い水力発電所・ダム建設等に活用してきた事。塩の道と豪族仁科氏の平安時代末期から戦国時代末期までの550年に及ぶ街づくりの紹介を中心に市内を回りました。

国宝仁科神明宮、盛蓮寺、民俗資料館、木舟城入口、八坂藤尾覚音寺、山岳博物館、若一王子神社、温泉郷、上原遺跡、劇団四季倉庫群、野口山ノ神社の由来、歴史など説明して歩きました。短時間で、雪模様の天候でもありすべてを紹介することはできませんでした。

二人に聞いた職業選択の動機や大町病院の印象は、可児さんは「緊急時に対応できる職業として医師の道を選択し、将来内科医として総合診療ができるマルチ医師を目指したい。」中村さんは「直接社会貢献できる職業として医師を選んだ。外科医をめざす。」と語りました。また大町病院の印象は「廊下ですれ違う時みんなが挨拶をかわし合い、親近感があって大学病院と違った優しい病院だと思う。」とのことでした。



11/6日～10日 イルミネーション飾り付け設置作業

飾り付けに先立って、準備段階ではイルミネーションを支える支柱をしっかりとものに取り換える作業を降旗会長、北澤孝一幹事、渋谷見博副会長・事務局長等で、11月6日と10日に行いました。鉄パイプの支柱4本の上に緑色の帯とそれを支えるパイプの棚をセットしてあります。



11/23日 イルミネーション飾り付けを行いました。



11月23日、サポーターの会会員などが集まり、イルミネーションの設置作業を行いました。モミの木のイルミネーションを全面的にリニューアル。昨年よりも華やかになり、いつも通りてっぺんには大きなスターを飾り、階段にはアーチを設置し手際よく作業したおかげで正午までには終了しました。

お手伝いいただいた皆様本当にありがとうございました。医療従事者や入院されている方々に楽しんでいただき、少しでも心を癒していただければと思います。

12/12 (木) イルミネーション点灯式を行いました。



今年はツリーの電飾を交換して輝きを増しより華やかになりました。医療従事者の皆さんや患者さんに少しでも楽しんでいただければ幸いです。準備に携わった皆様ありがとうございます。12月12日、牛越市長、藤本病院長にご挨拶いただき、イルミネーション点灯式を執り行いました。点灯後は記念撮影を行い、屋内に移動して、検査ガールズのハンドベル、オカリーナ「ポポロ」の皆さん、病院ウクレレ部の皆さんの素敵な演奏を聴きながら、ちょっぴり早いクリスマス気分を楽しみました。演奏者の皆様ありがとうございました。



大町病院ウクレレ部



- ♪ コンサート曲名 ♪
- 検査ガールズ・ハンドベル
喜びの歌
 - オカリーナ・ポポロ
アメイジンググレース
空に星のあるように
ルパンⅢのテーマ
ローズ
 - 大町病院ウクレレ部
諸人こぞりて
きよしこの夜
クリスマスメドレー
ふるさと（合唱曲）



オカリーナ・ポポロ



白菜の差し入れをしました

12月2日、白菜30個を医局に差し入れしました。減農薬、有機肥料で育てましたが、異常気象のためか、大きさが不ぞろいでした。これ以上畑においても大きく育たないと判断し、雨の上がった翌日収穫したものです。今年は葉物を中心に生育にばらつきが多く苦労しました。今年最後の野菜の差し入れです。召し上がってください。



干し柿 300 個を差し入れました

12月23日、医局へ干し柿300個を差し入れしました。今年の柿は小粒で乾燥具合をそろえるのが大変でした。乾燥しすぎて、硬めのものは日本酒に3日ほど浸けておくと柔らかくなり、切り身にするとお茶うけにぴったりです。

◎雪遊び交流会申し込み締め切りは2月7日(金)!

令和7年2月16日(日) 午前9時~15時

会場：爺ヶ岳スキー場、エコハウス前

参加費：1,000円(子供無料) リフト・トロイカ1日搭乗券、昼食券、保険料含む

持ち物：防寒服装

(スキーウェア、手袋、帽子、サングラス、防寒長靴等…スキー、ウェア等の貸し出しの補助あり)

募集人員：30名限定

申込先：職員は総務課、会員は役員まで2月7日(金)締め切り

海川 090-9354-9265、大日向 090-1533-5946、高橋 090-4054-2747

会場では

- ・雪上ゲーム(宝探し、家族グループで幸塔づくり) 11:00~
- ・スキー、そり遊び(自由) 宝探し
- ・昼食交流 12:30~
- ・解散集会 15:00

※自家用車又は乗り合わせていきます。集合場所は病院玄関、またはエコハウス前
休憩場所はハウス3階の一角をお借りしています。降雪は実施、雨天は中止

会費納入者リスト ありがとうございました(順不同、敬称略) 令和6年12月29日現在

個人会費

篠崎ヤヨヘ 日堂優 日堂喜美子 海川明文 中村勝彦 北沢一人 丸山利子 吉澤伸
平林操 大竹真千子

個人新規会員

中村孝子

団体会費

明日香荘